

夷 65

vol.65

蝦 援護 咲く

エゾエンゴ・サク

社会福祉法人
北ひろしま福祉会

昨年、1月に新型コロナ(COVID-19)が発見されてから1年8か月になろうとしています。そのような中で緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置、国や道が示す基準を遵守しながら、当法人もコロナ対策に取り組んできました。

この間、ウイルスの形態も従来株からデルタ株に置き換わり感染力が増し一気に感染者数が増えたことことや、最近では、職員の家族の方が学校や職場先で感染者が出て濃厚接触者になってしまったなど、対応の仕方にも変化が出て来ていますが、現在もコロナ感染症には、法人全体で積極的に対応しております。

感染予防の特効薬と言われているワクチン接種率は、9月15日現在、北海道は47都道府県中第9位となっています。

当法人の障がい者部門と高齢者部門のワクチン接種率について、(法人感染症対策委員会の報告より)。

障がい部門	利用者	96%	職員	83%
高齢者部門	利用者	86%	職員	93%
全体	利用者	94%	職員	84%

となっております。

コロナ感染症が全国的に収束という状況になるまでにはもう少し、時間がかかると予想している専門家の方もいます。

これからも暫くは、ウィズコロナの状態が続く中で各事業所長、職員の皆様が、利用者の喜んだお顔を見たいと言う思いから各事業所ごとに様々な催しを考えていただきました。

「コロナ禍で何も出来ない」という考えではなく「コロナ禍でも出来ることを探していく」という考えを実践している職員の皆様に心から敬意を表したいと思います。

利用者の皆様、職員の皆様、地域の皆様方に今後も協力して頂き、法人運営をしていきたいと思っていますので、今後ともご支援の程、宜しくお願い致します。

北ひろしま福祉会 理事長 渡邊憲介

令和2年度 決算情報

貸借対照表 令和3年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	946,314,789	897,512,344	48,802,445	流動負債	391,343,844	330,109,720	61,234,124
現金預金	430,856,496	450,915,441	△20,058,945	事業未払金	82,299,638	89,151,897	△6,852,259
事業未収金	378,612,996	378,366,520	246,476	その他の未払金	2,985,826	1,073,618	1,912,208
未収金	21,890,022	21,851,344	38,678	買掛金	6,506,086	4,433,825	2,072,261
未収補助金	51,469,000	0	51,469,000	1年以内返済予定設備資金借入金	63,769,236	52,460,617	11,308,619
売掛金	9,303,602	8,707,554	596,048	未払費用	114,633,089	72,110,078	42,523,011
貯蔵品	3,596,192	3,275,243	320,949	預り金	931,279	114,785	816,494
商品・製品	393,969	470,639	△76,670	職員預り金	32,130	26,850	5,280
原材料	1,928,123	2,245,933	△317,810	前受金	2,160,500	2,042,000	118,500
立替金	39,199,419	24,926,145	14,273,274	賞与引当金	118,026,060	108,696,050	9,330,010
前払金	9,016,515	6,753,525	2,262,990	固定負債	1,036,663,104	1,005,947,193	30,715,911
前払費用	48,455	0	48,455	設備資金借入金	787,535,819	781,842,718	5,693,101
固定資産	3,248,998,007	3,157,058,363	91,939,644	退職給付引当金	249,127,285	224,104,475	25,022,810
基本財産	2,335,742,210	2,430,989,657	△95,247,447	負債の部合計	1,428,006,948	1,336,056,913	91,950,035
土地	246,551,633	230,925,850	15,625,783	純 資 産 の 部			
建物	1,740,973,533	1,817,564,315	△76,590,782	基本金	677,787,984	677,787,984	0
建物付属設備	348,217,044	382,499,492	△34,282,448	基本金	677,787,984	677,787,984	0
その他の固定資産	913,255,797	726,068,706	187,187,091	国庫補助金等特別積立金	799,112,491	850,197,610	△51,085,119
土地	7,256,883	7,256,883	0	国庫補助金等特別積立金	799,112,491	850,197,610	△51,085,119
建物	39,512,107	38,471,612	1,040,495	その他の積立金	370,233,550	309,628,350	60,605,200
構築物	43,763,709	49,529,743	△5,766,034	修繕費積立金	2,784,000	2,784,000	0
機械及び装置	29,312,620	6,961,504	22,351,116	人件費積立金	15,500,000	15,500,000	0
車両運搬具	3,475,355	4,280,057	△804,702	減価償却積立金	89,594,350	80,594,350	9,000,000
器具及び備品	26,382,492	26,547,527	△165,035	施設整備積立金	262,355,200	210,750,000	51,605,200
建設仮勘定	79,093,190	0	79,093,190	次期繰越活動増減差額	920,171,823	880,899,850	39,271,973
建物付属設備	54,323,456	48,119,973	6,203,483	次期繰越活動増減差額	920,171,823	880,899,850	39,271,973
権利	10,047,727	10,145,481	△97,754	(うち当期活動増減差額)	99,877,173	198,715,881	△98,838,708
ソフトウェア	697,423	1,013,101	△315,678				
退職給付引当資産	249,127,285	224,104,475	25,022,810				
その他の固定資産	30,000	10,000	20,000				
修繕費積立資産	2,784,000	2,784,000	0				
人件費積立資産	15,500,000	15,500,000	0				
減価償却積立資産	89,594,350	80,594,350	9,000,000				
施設整備積立資産	262,355,200	210,750,000	51,605,200				
資産の部合計	4,195,312,796	4,054,570,707	140,742,089	純資産の部合計	2,767,305,848	2,718,513,794	48,792,054
				負債及び純資産の部合計	4,195,312,796	4,054,570,707	140,742,089

資金収支計算書 自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収 入	介護保険事業収入	640,807,000	639,861,348	945,652
		就労支援事業収入	109,315,000	63,721,336	45,593,664
		障害福祉サービス等事業収入	1,851,544,000	1,851,134,558	409,442
		職場適応援助者助成金収入	128,000	128,000	0
		私的契約利用料収入	62,368,000	62,751,173	△383,173
		経常経費寄附金収入	1,090,000	1,100,000	△10,000
		受取利息配当金収入	24,000	10,965	13,035
		その他の収入	7,440,000	9,154,311	△1,714,311
	事業活動収入計(1)		2,672,716,000	2,627,861,691	44,854,309
	支 出	人件費支出	1,758,078,000	1,754,663,568	3,414,432
事業費支出		367,431,000	337,482,055	29,948,945	
事務費支出		310,847,000	302,886,518	7,960,482	
就労支援事業支出		121,993,000	110,175,316	11,817,684	
利用者負担軽減額		1,305,000	1,383,934	△78,934	
支払利息支出		7,502,000	7,498,752	3,248	
その他の支出		16,000	5,424	10,576	
事業活動支出計(2)		2,567,172,000	2,514,095,567	53,076,433	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		105,544,000	113,766,124	△8,222,124	
施設整備等による収支	収 入	施設整備等補助金収入	2,104,000	5,476,000	△3,372,000
		設備資金借入金収入	75,000,000	75,000,000	0
		固定資産売却収入	177,906,000	177,907,658	△1,658
		施設整備等収入計(4)	255,010,000	258,383,658	△3,373,658
	支 出	設備資金借入金元金償還支出	58,000,000	57,998,280	1,720
		固定資産取得支出	195,563,000	195,998,548	△435,548
		固定資産除却・廃棄支出	16,940,000	16,940,000	0
		施設整備等支出計(5)	270,503,000	270,936,828	△433,828
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△15,493,000	△12,553,170	△2,939,830
	その他の活動による収支	収 入	積立資産取崩収入	78,394,000	78,394,800
その他の活動による収入計(7)			78,394,000	78,394,800	△800
支 出		積立資産支出	130,000,000	139,000,000	△9,000,000
		その他の活動による支出	32,598,000	32,006,324	591,676
		その他の活動支出計(8)	162,598,000	171,006,324	△8,408,324
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△84,204,000	△92,611,524	8,407,524	
予備費支出(10)		0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		5,847,000	8,601,430	△2,754,430	
前期末支払資金残高(12)			725,842,719	725,842,719	0
当期末支払資金残高(11)+(12)			731,689,719	734,444,149	△2,754,430

事業活動計算書 自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収 益	介護保険事業収益	639,861,348	615,497,430	24,363,918
		就労支援事業収益	63,721,336	94,043,630	△30,322,294
		障害福祉サービス等事業収益	1,851,134,558	1,751,161,922	99,972,636
		職場適応援助者助成金収益	128,000	0	128,000
		私的契約利用料収益	62,751,173	65,640,867	△2,889,694
		経常経費寄附金収益	1,100,000	184,728	915,272
		サービス活動収益計(1)	2,618,696,415	2,526,528,577	92,167,838
	費 用	人件費	1,763,993,578	1,605,841,334	158,152,244
		事業費	337,482,055	323,909,052	13,573,003
		事務費	302,886,518	332,668,762	△29,782,244
		就労支援事業費用	111,467,632	149,489,962	△38,022,330
		利用者負担軽減額	1,383,934	1,522,629	△138,695
		減価償却費	144,518,749	152,952,696	△8,433,947
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△48,517,218	△55,039,474	6,522,256
		徴収不能額	0	40,566	△40,566
	サービス活動費用計(2)		2,613,215,248	2,511,385,527	101,829,721
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		5,481,167	15,143,050	△9,661,883
外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	10,965	22,170	△11,205
		その他のサービス活動外収益	9,154,311	6,985,155	2,169,156
		サービス活動外収益計(4)	9,165,276	7,007,325	2,157,951
	費 用	支払利息	7,498,752	7,568,424	△69,672
		その他のサービス活動外費用	5,424	18,258	△12,834
	サービス活動外費用計(5)		7,504,176	7,586,682	△82,506
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		1,661,100	△579,357	2,240,457
	経常増減差額(7)=(3)+(6)		7,142,267	14,563,693	△7,421,426
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	5,476,000	52,295,000	△46,819,000
		固定資産受贈額	187,000	0	187,000
		固定資産売却益	142,359,448	205,284,359	△62,924,911
		特別収益計(8)	148,022,448	257,579,359	△109,556,911
	費 用	固定資産売却損・処分損	24,576,519	43,905,367	△19,328,848
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	△6,771,301	△22,773,196	16,001,895
		国庫補助金等特別積立金積立額	5,476,000	52,295,000	△46,819,000
		その他の特別損失	32,006,324	0	32,006,324
	特別費用計(9)		55,287,542	73,427,171	△18,139,629
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		92,734,906	184,152,188	△91,417,282
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		99,877,173	198,715,881	△98,838,708
増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		880,899,850	873,679,969	7,219,881
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		980,777,023	1,072,395,850	△91,618,827
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		78,394,800	46,754,000	31,640,800
	その他の積立金積立額(16)		139,000,000	238,250,000	△99,250,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		920,171,823	880,899,850	39,271,973

コロナ禍でもできる！

グリーンフェスティバル2021

今年度のグリーンフェスティバルも、法人の感染症防止対策をしつつ、利用者様に『夏の楽しいひとときを提案したい』という思いから、事業所ごとに開催することになりました。共栄・とみがおかは会場に十分なスペースを持たせ、参加の時間をずらして利用者様を会場に案内しました。天候に恵まれ、外の空気を吸いながら食事をする事ができ、利用者様の顔にも笑顔が溢れました。

食事メニューもラーメン、カレー、焼き鳥、ジンギスカン焼きそば、から揚げ、ポテト、ピザ、クレープと沢山の種類があり、おかわりしたり、「美味しかった!」と言って下さる方もおり、ゆったりとした時間を過ごす事ができました。

まだまだ感染症収束に向け、先が見えない状況ですが、利用者様には少しでも楽しんで頂けるイベントを実施していけるよう努めていきたいと思います。



就労センタージョブ キッチンカー導入

就労センタージョブではキッチンカーを導入し、各種イベントなどへ参加する準備をしています。共栄・とみがおかのグリーンフェスティバルではピザとデザートの販売を行い、利用者様からご好評を頂きました。今後も法人内・外問わず各種イベントに積極的に出店していきます。



本格ピザ窯で焼く炭火焼きピザとハイローラーを皆で食べて楽しもう

グリーンパーク北ひろでは、コロナ禍でご自宅に帰省できない方や、オリンピック連休をグループホームで過ごされる方に、本格的なメキシコ製ピザ窯チムニーで焼くピザを味わって欲しいとの思いで企画しました。

当日は、グループホームなどみ前の駐車場の一角で、炭火を起こしチムニー窯で、ピザを1枚1枚焼き上げ、焼き立てのピザとコストコのハイローラーをセットにして、各グループホームへお届けしました。焼き立てのピザを見て、利用者様から「美味しそう」「良いにおいだね」「ピザ大きいね」「出来立てだね」と喜びの声が聞かれました。実際に食べていただくと「とっても美味しかった」「お腹いっぱい食べれた」「ピザと写真撮ってよ」との声が多く聞かれました。まだ新型コロナウイルスの猛威は続いていますが、十分に感染症対策をしながら、これからも利用者様に喜んでいただけるようなアイデアいっぱいのイベントが出来るように企画していきます。



夏祭り開催

北広島デイセンターは、コロナ禍ではありますが、「利用者様を笑顔にしたい!」「夏を楽しんでほしい!」その思いで感染予防対策を徹底し、夏祭りを開催しました。たくさんのお祭りメニューを用意しましたが、その中でも今回、タピオカドリンクに力を入れました。飲むことが少ないタピオカドリンクを実際召し上がっていただくと「美味しい!」と笑みが溢れる方や、食感に不思議そうな表情をされる方など様々でしたが、珍しい感覚に楽しんでいらっしやるようでした。そして目玉企画として、6つの活動室が協力して作成した動画上映会を行いました。「みんなで踊ろうパブリカ」と題して、利用者の皆様が練習をし、撮影当日は緊張しつつも楽しみながら、曲に合わせて練習の成果を発揮してくださいました。作成した動画は素敵な仕上がりになり、上映中もとても楽しんでいました。感染症収束がまだ見えない中ではありますが、その中でも「利用者様を笑顔に」できるような企画を職員一同考え、開催していきます。



東部緑の苑は 7月15日から複数の日程で “緑苑祭”を開催しました!!

りょく えん さい



昨年度以降、感染予防でご家族とお会いする機会が制限される中、歯がゆい思いをされている入居者様に、少しでも“季節”や“食”や“雰囲気”を楽しんでもらえるように、職員が工夫をこらし、“緑苑祭”を開催しました。今年も例年と同じく入居者様のたくさんのはじける笑顔に出会うことができました!!浴衣や法被、頭にはちまきを巻いてお食事や催しもの、装飾などから夏のお祭りの雰囲気を感じていただけたかと思います!これからも、東部緑の苑で生活されている入居者様の元気な様子をお届けいたします!!



デイサービスセンターヴェールいなほ開設



デイサービスセンターヴェールでは今年6月、北広島市稲穂町にデイサービスセンターヴェールいなほ(サテライト)を開設しました。『家でできることは当たり前、家でできないこともやれる場所(ヴェールにダメはない)』をコンセプトに、家庭的な雰囲気を大切に、おひとりおひとりに寄り添った暮らしのお手伝いをしていきます。

北広島セルプ新規事業スタート!!

北広島セルプは、新たに、各自治体指定のごみ袋を製袋機で製造する事業に取り組みはじめました。作業としては、製造したごみ袋を「指定の枚数に分ける」、「ごみ袋をたたむ」、「外袋詰め」、「計量」、「外装ヘシーラーがけ」、「製品を段ボールへ詰める」と工程を分けて、利用者様に取り組んでいただいています。作業を行う際は、1日に作成する具体的な完成数を利用者様と確認しながら作業を行っており、利用者様も目標達成に向け、日々作業に取り組んでいます。また、作業を行っている利用者様からはやりがいや責任感を持った真剣な表情が見られました。

今後、北広島セルプの主軸となる製袋事業ですが、各自治体との連携を大事に利用者様にも還元していきたいと考えています。



オンライン見学会開催

障がい部門の利用相談窓口、利用相談センターでは4月に一般社団法人にじいろ福祉会「チャレンジキャンパス さっぽろ」様よりご依頼いただき、ZOOMを使用したオンライン施設見学会を開催しました。

今回は北広島デイセンターいんくる、北広島セルプ、就労センタージョブ、グリーンパーク北ひろの4事業所紹介動画の上映、さらに一部事業所は生中継でリアルタイムの作業を観ていただき、少しでも雰囲気を感じていただけるようにしました。

北広島セルプの作業の一つである箱折りの場面では「この商品知っているよ」「食べたことある」との声をいただき、就労センタージョブの紹介時には「パンおいしそう」との声が聞かれました。グループホームの紹介後は「自分のテレビがある憧れの生活をしたい」などの感想をいただきました。

そして、チャレンジキャンパスさっぽろの卒業生が北広島デイセンターいんくるの紹介をして下さった際には、先輩の活躍されている姿に皆さん手を振ったり拍手したりと大盛り上がりでした。

見学会後は将来に向けての希望を持った方もいらっしゃるとう話をしていただくこともできました。

今後もオンライン見学の需要が高くなる可能性があります。今回の見学会の課題を改善し良かった点を活かして、更に改良を重ねて多種多様なニーズにお応えできるように努めていきます。



看取り援助推進室

北ひろしま福祉会は、令和元年10月に設立70周年を迎え、これまでの事業活動を振り返りつつ、法人理念である“わたしたちは すべての人の幸福(しあわせ)のために地域福祉を推進する役割を担います”の実現に向けて培ってきたノウハウを地域に発揮する事を強く決意し歩みを進めています。

そして令和3年度、新たな部署が誕生しました。その名も“看取り援助推進室”です！

室長に一般社団法人 生活を支える看護師の会の会長 小林悦子氏を迎え、法人内に“看取り援助推進委員会”を設置し「看取り援助ができる法人になる」の実践を目指してまいります。

これは、法人として、今まで主に障がい福祉事業・介護保険事業・地域活動事業を運営し、中でも障がい福祉事業では長きに亘って事業を進めてまいりました。その障がい福祉事業をご利用いただいている利用者の皆様に対し、生涯に亘って支援しつづけることへの誓い、“すべての人の生きるをささえます”をスローガンとして、一人ひとりの想いの実現を最期の時まで支援する実践と仕組みづくりを推進するためであります。

8年目を迎えた介護保険事業を通して多くの“いのち”から学ばせていただいた“看取り援助”の実践を活かし、取り組んでいきます。今後の活動にご期待下さい。



献血活動を実施しました

令和3年度2回目の献血を9月24日(金)に実施しました。法人全体では64名、地域から2名のご協力がありました。実施予定人数に対し、協力希望者数が上回る状況でしたが、血液センターの皆様のスムーズな対応により、無事に終了いたしました。今回は北広島デイセンターの蜜蝋やドライフラワーの販売を行ったり、就労センタージョブは赤十字ヘブプレゼント品としてお菓子の提案をしたりと事業所でも様々なかたちで献血活動に参加しています。このような関わりを今後も広げ、より献血活動を法人内外に広めていきたいと思ひます。献血協力者には北広島ライオンズクラブからタマゴ1パックを提供いただきました。

コロナ禍で血液が不足している状況が続いていますが、多くの方のご協力から“ひとのあたたかさ”や“心強さ”を感じました。法人では献血して頂いた方だけではなく、勤務調整や現場のフォロー等、献血活動を支えて頂いた職員の理解と協力を得て、全体で支えあう活動を行っています。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



北で広がる夢がある BAYLE PARK 熱い想いを日ハムへ！ 北ひろしま福祉会も応援しています！

編集
後記

未だ新型コロナウイルスが収束の兆しが見えない中、職員は感染防止対策を徹底しながら、利用者支援、入居者支援へ懸命に従事しております。
今号では、感染対策をしながら、皆様に少しでも楽しんでいただけるように各事業所のイベントや取組、また、新たな部署“看取り援助推進室”のご紹介をさせていただきました。今後も感染症対策をしっかりと行い、法人理念に向かって邁進してまいります。



法人窓口

〒061-1123 北広島市朝日町2丁目6番地9

電話代表 011-373-8809 FAX 011-373-8673

ホームページ <http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kitahirofukusikai>

E-mail honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp